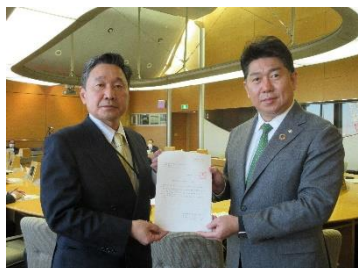


「2022年度に向けた政策・制度要求と提言」の回答について 一般政策は川崎市より、交通政策は神奈川県警より回答を受領！

2022年1月18日（火）川崎市役所第3庁舎にて、福田市長から2022年度に向けた標記要求に対する回答書を受領しました。

今回もコロナ禍対応として、会場と配信のハイブリッド会議としました。



福田市長から回答書を受領

内容は重点要求として以下の7項目。

- ① 新型コロナウイルス感染症への対策
- ② 大規模災害対策に対する取り組み
- ③ JR南武線の輸送力増強と駅の安全対策
- ④ 南武線「平間駅」の踏切と周辺の安全対策
- ⑤ 南武線「矢向駅」の踏切と周辺の安全対策
- ⑥ すべての世代が安心して暮らすための方策
- ⑦ 子どもの貧困・子育て支援の強化

また、対市要求として「産業・労働・雇用」「都市整備」「健康・福祉・医療」「平和・人権」「行政」「道路交通」「生活環境」「環境・エネルギー」「教育」の分野から55項目に対し回答をいただきました。



挨拶をする福田市長

回答会議は冒頭、福田市長より「コロナ禍ではあるが、やるべきことはしっかりやって

いきたい。情報を共有し一緒に解決に向け前進していきたい」と挨拶されました。



渡部議長

渡部議長からは「趣旨を理解し回答いただいたことに感謝申し上げたい。また、各区・支所の回答にもフォローいただきたい」と挨拶しました。

なお、連合神奈川から川崎市に対して提出した要請書の回答書も吉坂会長が受領しました。

2022年1月13日（木）川崎産業振興会館にて「2022年度に向けた神奈川県警に対する道路交通課題改善要望」（以降、交通政策という）に関する神奈川県警からの回答書は神奈川県議会議員団を通じて受領しました。



県議団から回答書を受領

信号に関するもの、道路標識・標示に関するもの、取り締まり・規制に関するものなど69項目の要請を行っていましたが、すでに一部が実施されているという報告を受けています。